

あなたの声を市政に

制限時間 質問のみ 30分以内(答弁は別)
 質問方法 ☆ 一括方式
 ・最初に全部の質問をし、まとめて回答を得る
 ・同一議題に対しての質問は3回まで
 ☆ 一問一答
 一問ごとに質問・回答を繰り返す

一般質問

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などに方針を問うものです。



議員名でさがす

【令和5年6月定例会】一般質問一覧

森野 隆 議員 【一問一答】	① 当町の道路整備の進捗状況と都市計画マスタープランとの関連性 ② 地域おこし協力隊事業 ③ チャット GPT	8P
中川喜代和 議員 【一問一答】	① 下水道事業の健全な運営 ② 駐在所の設置 ③ 空き家対策	9P
澤田 源宏 議員 【一問一答】	① 国道 307 号線拡幅工事	10P
辰己 保 議員 【一問一答】	① 公共施設個別計画など3月に示された3計画とまちづくり ② マイナンバーカード健康保険証 ③ 学校給食費の無償化	11P
久保田正利 議員 【一問一答】	① 選挙投票率向上 ② 子どもたちの政治参加	12P
高橋 正夫 議員 【一問一答】	① 2025 国スポ・障スポ開催	13P
小菅 久宣 議員 【一問一答】	① まちの公共事業 ② 集落自治会・団体 ③ 農村環境維持管理	14P
河村 善一 議員 【一問一答】	① デジタル推進 ② 自治会の加入	15P
外川 善正 議員 【一問一答】	① 愛荘町公共施設(建物)個別施設計画第1期後期に示された計画と意見公募 ② 有村町政二期目の公約	16P
瀧 すみ江 議員 【一問一答】	① 新型コロナ ② 18歳までの医療費無料化の実施 ③ ごみカレンダー ④ ごみ減量化 ⑤ 障害福祉サービスの事業所の苦情対応 ⑥ 庁舎集約化で、現在の保健センターがどうなるのか	17P
竹中 秀夫 議員 【一問一答】	① 庁舎リニューアル事業に伴う庁舎機能集約 ② 庁舎リニューアル事業に伴う将来のまちづくり構想 ③ 財政負担の軽減・平準化を目的の一つとして取り組む、公共施設の最適配置及び施設整備計画 ④ 愛荘町ふれあい秦の郷	18P

質問者席

※質問や答弁の内容を要約・割愛して掲載してあります。

お詫びと訂正

前号(No.69)で誤りがありました。次のように訂正してお詫び申し上げます。
 P18 上田太治議員の一般質問中、2段目の問

誤 将来的な新庁舎建設の際には議論が行われるものと考えますが現庁舎は総務省が示す耐用年数からしてもあと30年近く立派に使えるものである。

正 愛知川庁舎前の町道を廃止する案には驚いている。町道を廃止すれば交番や商工会館は建築違反建物にならないか。

教育民生常任委員会

調査研究

■地域共生社会について

福祉の視点で考える地域の課題に対する地域(集落)の取り組みや、町(行政)の取り組みについて福祉課長より説明を受けた。

Q 地域共生社会は各課の横のつながりの中で動くものと考えますが、連携はどうか。

A 地域の課題は福祉分野が多いため、福祉課が主に検討を進めているが、それぞれの課が持つ情報や施策について話し合いの場を持つことが重要。「地域共生社会」スタートラインに立ったところという認識である。

この他、地域での世代間交流、地域の取り組みに対する補助金の相談体制などについて、質疑応答や意見交換を行った。

■「未来を拓く愛荘16年教育」について

令和5年度で取り組む、子どもたちの人材育成のための事業について教育長ならび教育委員会各所管課より説明を受けた。

Q 子どもたちへのキャリア教育を深めてほしいが、どのように進めるのか。

A 町内企業や県内大学を知ることによって将来を考えるきっかけづくりをするとともに、各校で卒業生の方に仕事について語ってもらう「ようこそ先輩」という事業を実施している。

Q 不登校対策についてどのように考えているか。

A 不登校、不登校気味の子どもについて、誰一人取り残さない視点では、今後対策を充実していかなければならない。子どもを支援する環境を作るという観点から、今後は民間を交えた議論が必要であると考えている。

この他、タブレット学習、子どもの読書、食育、教職員の充実などについて質疑応答や意見交換をおこなった。

■「図書館改修計画」について

愛知川図書館の改修工事(空調、照明、外壁等)について、図書館長より説明を受けた。

Q 個別施設計画の整備の方向性は、現在の図書館の長寿命化を示しているのか。そうであれば、安価な施工ではなく、長持ちする施工をすべきと考える。

A 長寿命化を考えており、工事についても十分検討を行う。



愛知川図書館